

ネオモルシリーズ

屋根・外壁用下地調整塗材(吹付用)

ネオモルG

屋上・外壁用下地調整塗材(コテ用)

ネオモルW-5

床用下地調整塗材

ネオモルM-5

床用下地調整塗材(SL形)

ネオモルT-5

ネオモル
は

特殊セメントを含む数種の無機質水和物を主材とし、
これに特殊合成樹脂エマルジョンを混和させた
「ハイブリッドモルタル」です。

主材と混和液が複合的に作用することにより、曲げ特性をはじめとして、
優れた特性を発揮します。弾性系仕上塗材の改修下地調整に最適です。



特性

1. 防水性

防水性により建物を雨水等から保護します。

2. 可とう性

ハイブリッド効果により、分子の結合が柔軟に伸縮するため、たわみに
対して優れた曲げ特性を発揮。ひび割れの発生を長期にわたって防止します。

3. 密着性

コンクリート面はもちろん、従来の樹脂モルタルでは困難だった鉄部にも密着
します。

4. 速乾性

速乾性も、ネオモルの大きな特長の一つです。早期硬化特性により、工期短縮
が可能です。

5. 防錆性

防錆・防食性に優れ、コンクリートの中酸化防止にも有効です。

6. 耐久性

耐久性に優れ、従来の樹脂モルタルのようにセメントの水和反応に伴って硬く
なることはありません。また耐凍結融解性・耐塩害性にも優れています。

ネオモルなら、あらゆるアイテムをカバーします。

屋根・外壁用地下調整塗材(吹付用)

ネオモルG

●材料の混ぜ合わせ

ネオモルG混和液5kg中にネオモルG主材10kgを除々に加え、ままこがでかきように十分に混練し、清水0～1Lで軟度調整します。



●主材塗

- 1.一度に厚みを付けず2回吹きで所定の塗り厚に仕上げます。
- 2.吹付けは、リシンガンのノズルを下地面に対して直角に保ち、模様むら・吹き継ぎむら・吹き残しのないように注意して行います。
- 3.標準塗厚は1mmです。

工 程	材 料	荷 姿	標準施工面積
1	ネオモルG 主 材	10kg/袋入	約6㎡/セット (1mm厚)
	ネオモルG 混和液	5kg/缶入	

屋上・外壁用地下調整塗材(コテ用)

ネオモルW-5

●材料の混ぜ合わせ

ネオモルW-5混和液2.5kg中にネオモルW-5主材10kgを除々に加え、ままこがでかきように十分に混練し、清水0～0.5Lで軟度調整します。



●主材塗

- 1.一度に厚みを付けず下ごすりを十分に行ってから追っかけて所定の塗り厚に仕上げます。
- 2.標準塗厚は1～3mm厚です。

工 程	材 料	荷 姿	標準施工面積
1	ネオモルW-5 主 材	10kg/袋入	約2.8㎡/セット (3mm厚)
	ネオモルW-5 混和液	2.5kg/缶入	

床用地下調整塗材

ネオモルM-5

●材料の混ぜ合わせ

ネオモルM-5混和液3.5kg中にネオモルM-5主材10kgを除々に加え、ままこ及び泡の混入がないように十分に硬練し、清水0～0.5Lで軟度調整します。



●下 塗

- 1.下地の吸い込みが均一になるよう、塗り残しのないよう行います。
- 2.溶剤形なので室内で使用する場合は換気を十分に行ってください。

●主材塗

- 1.角ゴテを用い、所定の塗り厚に仕上げます。
- 2.標準塗厚2～5mmです。

工 程	材 料	荷 姿	標準施工面積
1	ネオモル下塗材	15kg/缶入	約80㎡/缶
2	ネオモルM-5 主 材	10kg/袋入	約2.8㎡/セット (3mm厚)
	ネオモルM-5 混和液	3.5kg/缶入	

床用地下調整塗材(SL形)

ネオモルT-5

●材料の混ぜ合わせ

ネオモルT-5混和液4.5kg中にネオモルT-5主材10kgを除々に加え、ままこ及び泡の混入がないように十分に硬練し、清水0～0.5Lで軟度調整して1～2mmのふりいでこします。



●下 塗

- 1.下地の吸い込みが均一になるよう、塗り残しのないよう行います。
- 2.溶剤形なので室内で使用する場合は換気を十分に行ってください。

●主材塗

- 1.角ゴテ又は左官刷毛を用い、所定の塗り厚に仕上げます。
- 2.標準塗厚は0～2mmです。

工 程	材 料	荷 姿	標準施工面積
1	ネオモル下塗材	15kg/缶入	約80㎡/缶
2	ネオモルT-5 主 材	10kg/袋入	約4㎡/セット (2mm厚)
	ネオモルT-5 混和液	4.5kg/缶入	

■ネオモルシリーズ適応分類

分 類		適 応 例	適 応 材 料			
			G	W-5	M-5	T-5
建築物	壁	1.各種仕上塗材の改修下地調整材	●	●		
		2.ALC板防水下地調整	●			
		3.コンクリートブロック防水下地調整		●		
		4.ラスモルタル仕上塗クラック防止		●		
	床	1.床改修下地調整			●	
		2.床、セルフレベリング仕上げ				●
	屋 上	1.防水層下地調整		●	●	●
		2.防水改修工事仲介接着		●	●	●
	屋 根	1.フレキシブル(板)ボード、セメント瓦屋根改修	●			
		2.金属屋根防錆、防食改修	●			
コンクリート保護、 中性化防止		1.RC・PC面の保護	●	●		
		2.橋梁、橋げた等コンクリート構築物保護	●	●		
金属下地防錆、防食		1.外回り階段防錆、防食保護	●		●	●
		2.金属タンク防錆、防食保護	●			●
		3.外部ダクト類防錆、防食保護	●			
		4.船舶、デッキ等防錆、防食保護	●		●	●

共通注意事項

- 1.下 地 処 理 下地表面の塵埃等は、ブラッシングまたは水洗い等で除去します。
- 2.低温時の施工 5℃以下での施工は避けて下さい。
- 3.可 使 時 間 可使時間(ポットライフ)は30～40分(20℃)です。可使時間内に使いきってください。練り置き材料の再混練はできません。
- 4.材 料 保 管 直射日光を避け、0℃以下にならない場所で保管して下さい。主材は特殊セメント質なので特に湿気に注意して下さい。



注意

施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

kikusui ダウンロードサイト

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び標準施工仕様書をご確認ください。



菊水化学工業株式会社 本 社 ☎ 052-300-2222(代)

ホームページ ▶ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



仙 台 ☎ 022-706-5710 大 阪 ☎ 06-7668-5320
東 京 ☎ 03-3981-2500 福 岡 ☎ 092-433-6262
名古屋 ☎ 0568-69-5200